SEMINAR HOUSE NEWS NO.201

セミナーハウス・ニュース No.201 ／ 2024年8月10日発行

大学セミナーハウス
INTER-UNIVERSITY SEMINAR HOUSE

公益財団法人大学セミナーハウス
192-0372 東京都八王子市下柚木1987-1
電話：042-676-8511／FAX：042-676-1220
ホームページ：https://iush.jp/

「出会いの丘学長懇談会2024」開催決定！

法人ニュース
理事会・評議員会報告

宿泊事業報告
大学ゼミ関連利用実績

セミナー事業報告
「出会いの丘学長懇談会」
2024年度主催セミナー一覧

留学生支援事業報告
留学生会館
留学生論文コンクール

建築遺産「大学セミナーハウス本館」の保全が完了しました

TOPICS

皆様からのご寄付により、本館がきれいになりました

昨年度、クラウドファンディング『建築遺産「大学セミナーハウス本館」保全のための寄付のお願い』に賛同いただいた134名の方より合計2,162,846円のご寄付をいただきました。
このご寄付を使用して本館外壁・窓の清掃、および、エントランスドア・把手を取り替えました。
本館は、「知の楔」と言われるように逆ピラミッド型の為、外壁・窓の清掃が行いにくい構造になっています。特に、北側の「目」の周辺は真っ黒のコケに覆われている状態でした。

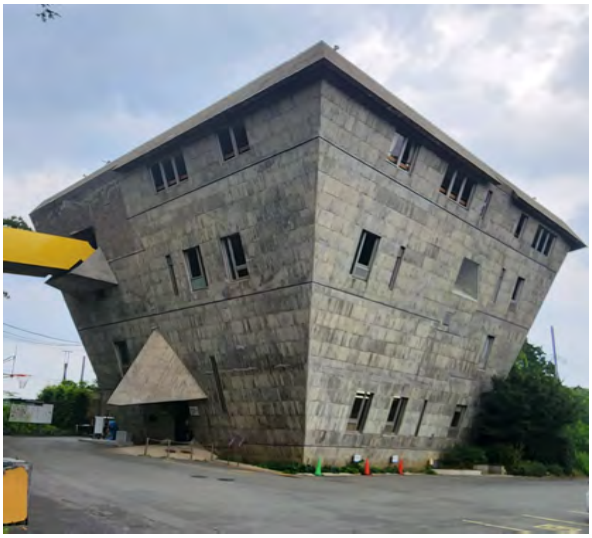
今回の清掃により、さっぱりとした姿になり、色白でハンサムな姿に戻りました。また、北側の目も白目と黒目がくっきりと鋭くあたたかな視線を送ってくれています。
各階の床面位置がデザインされている外壁の溝も、くっきりと見えるようになりました。外側から床面の位置を確認してから本館内部を見学いただくのも楽しいかもしれません。
ぜひ、きれいになった本館を見に来てください。

本館外壁を洗浄
コケと汚れで真っ黒だった外壁が、すっきりときれいになりました。

本館エントランスドアの把手を復元
講堂と同じ開館当初の形に戻りました。見た目は陶器ですが、
実は木製でとても軽量化されています。

ラウンジの明り取り
きれいに光がとおるようになりました。

北側の「目」のレリーフ
蜂の巣も取り除かれ目頭まですっきりしました。



南西方向から見た本館

北西方向から見た本館

活動支援募金へのご協力のお願い

大学セミナーハウスの設立趣旨にご賛同いただき、持続的かつ安定的な事業活動の推進についてご支援いただきたく一般寄付金として募集させていただきます。
皆様が快適に利用できるように今後も努めてまいりますのでご協力を宜しくお願いいたします。

募金のご案内

ご寄付お申込みの詳細については、以下の「QRコード」あるいは「URL」から当法人募金サイトに移行していただき「募金要領」をご覧ください。
https://congrant.com/project/cgiush/4505

【ご寄付をいただいた方】（敬称略）2023年12月２０日以降
鷲山恭彦、犬塚博、(株)幼体連スポーツクラブ、
三井実業(株)

【お問合せ・ご連絡先】
大学セミナーハウス　総務部 募金担当
TEL:042-676-3081
MAIL：soumu-g@seminarhouse.or.jp

千人会通信

会費をありがとうございました

（敬称略）2023年12月～2024年6月

12月 麻生幸、古本邦枝、白井克彦、稲持教昭、小谷正博、末松安晴、村田光二、伊藤意智郎、安宅光雄、鈴木俊和、有山正孝、藤本紘、桐原五十鈴、海老根宏、太田正孝、堀井啓幸、上野芳康、栗原裕、松島恵、森久
1月 柏木恵子、石川達雄、大澤恵美子、村上健、 柳父圀近、並木信一
2月 泉敏彦、出光直樹、新保清子
3月 平野由紀子、柴田泰比古、絹川正吉、広内哲夫
4月 水谷眞智子、竹内五夫、勝見允行、犬塚博、海老根宏、太田正孝
5月 松澤通生
6月 安宅光雄

終身会員 秋山仁、狩野紀昭、長谷川瑞穂、本田誠、渡辺禮子
継続寄付 鳥居伸好、板橋勇仁、時田学、金谷憲、鈴木康司、荻上紘一、外村幸雄、今井隆明

～ 会員からのメッセージ ～

○施設の名称が変更され「ブランシェール所沢」となりましたのでよろしくお願いします。有山正孝
○1945.3.11生慶応大学卒　藤本紘
○創立者の飯田先生達を懐かしく思い出すと共に熱い思いを私達は大切にしなければと思っています。　太田正孝
○バースデーカード、そしてタッチペンありがとうございました。先日、セミナーハウスで合宿していたゼミ生から学校の管理職試験を受けるという連絡がありました。何十年ぶりに泊まりたいなと思いました。堀井啓幸
○千人会会費をお送りします。引き続きよろしくお願いします。上野芳康
○一層の発展を期待しております。　栗原裕
○益々の御発展をお祈り申し上げます。松島恵
○定年退職後3年目になりました。時折大学セミナーハウスの合宿を懐かしく思い出しております。　森久
○神無月　古来稀なる齢とか　流れて早し　一炊の夢(村翁)
村上健
○少額寄付ですが宜しくお願い致します。柳父圀近
○千人会会費です。セミナーハウスニュースNo.200お送りいただきありがとうございます。開館早々に利用させていただいたこと思い出しています。当時22歳でした。　並木信一
○NEWS No.200の荻上理事長様の巻頭言にてセミナーハウスの実情（窮状）をつぶさに知ることができ、少しでも役立てて頂ければと思います。セミナーハウスとの関係はほぼ60年となります。私も歳(81歳)ですのでこの先わかりません。一応一区切りの思いもあります。ご発展を祈念いたします。　犬塚博
○飯田宗一郎先生をなつかしく思い出します。平和な社会の実現への思いを熱く感じました。ウクライナ・パレスチナの1日も早い平和を祈っています。　太田正孝

【ご入会をご検討の方、改定会費に変更を希望する会員の方】

以下の「QRコード」あるいは「URL」から「千人会のご案内」サイトに移行していただき、当サイト上の【会員登録・継続寄付】をクリックして入会手続き・変更手続きをお願いいたします。

「千人会のご案内」サイト　URL
https://congrant.com/project/cgiush/4527#

【お問合せ先】
大学セミナーハウス　総務部　千人会担当
TEL：042-676-3081　FAX：042-678-4734
MAIL：soumu-g@seminarhouse.or.jp

協力会員・賛助会員

（2024年6月30日現在）

協力会員(28校)

1. 青山学院大学
2. 桜美林大学
3. 大妻女子大学
4. お茶の水女子大学
5. 慶應義塾大学
6. 工学院大学＊
7. 国際基督教大学
8. 駒澤大学
9. 実践女子大学
10. 上智大学
11. 白梅学園短期大学＊
12. 創価大学
13. 中央大学
14. 帝京大学
15. 電気通信大学＊
16. 東京外国語大学＊
17. 東京学芸大学＊
18. 東京工科大学
19. 東京工業大学
20. 東京都立大学
21. 東京農工大学
22. 東洋大学
23. 日本女子大学
24. 一橋大学
25. 法政大学
26. 明星大学
27. 立教大学
28. 早稲田大学

＊は準協力会員

賛助会員(12社)

1. 相羽建設株式会社
2. 安藤物産株式会社
3. (一社)参加型社会学会
4. (一社)ジャパンケネルクラブ 川崎ユース犬友クラブ
5. 株式会社スリーボンド
6. 第一屋製パン株式会社
7. 大成建設株式会社
8. 多摩信用金庫
9. ハウスコム株式会社
10. 株式会社ビクセン
11. 株式会社幼体連スポーツクラブ
12. (一社)ＤＯＣＯＭＯＭＯ Japan

千人会（個人会員）　169名

法人ニュース

第46回理事会報告(2023年度第4回)

オンライン会議

1．2024年度収支予算(案)について

2．借入元金の返済猶予について

「2024年度収支予算」の詳細⇒

2024年3月1日開催

第17回評議員会報告 (2024年度第1回)

オンライン会議

1．2023年度事業報告(案)について

2．2023年度決算書(案)について

「2023年度事業報告」及び「2023年度決算書」

⇒

2024年6月20日開催

第47回理事会報告(2024年度第1回)

オンライン会議

1．2023年度事業報告(案)について

2．2023年度決算書(案)について

3．2024年度第1回評議員会の開催について

「2023年度事業報告」及び「2023年度決算書」

⇒

2024年5月30日開催

役員一覧

（2024年7月1日現在）

理事

理事長/館長職務代行
荻上 紘一　元東京都立大学総長、元大妻女子大学学長
［代表理事］［セミナー業務、留学生支援業務担当］

専務理事　外村 幸雄　元中央大学広報室長
［総務、財務、広報、宿泊事業及び業務全般担当］

常務理事　白井 克彦　元早稲田大学総長
［会員、会費問題、千人会担当］

理事　岩崎 晋也　法政大学副学長・常務理事
理事　大橋 隆哉　東京都立大学学長
理事　大場 昌子　元日本女子大学学長
理事　落合 一泰　明星学苑副理事長・元明星大学学長
理事　畑山 浩昭　桜美林大学学長
理事　室伏 きみ子　元お茶の水女子大学学長
理事　山本 眞一　筑波大学名誉教授、広島大学名誉教授、桜美林大学名誉教授
［大学教職員対象セミナー担当］

監事

監事　冲永 佳史　帝京大学理事長・学長
監事　鈴木 将史　創価大学学長・副理事長

＊［ ］内は大学セミナーハウスにおける業務分担

評議員

評議員会議長　鷲山 恭彦　元東京学芸大学学長
評議員　アガスティン・サリ　上智学院理事長
評議員　上岡 学　武蔵野大学副学長、武蔵野大学教育学部学部長
評議員　大井 孝　一般社団法人日米協会理事
評議員　小川 哲生　明星学苑特別顧問、元明星大学学長
評議員　河合 久　中央大学学長
評議員　小畑 秀文　元東京農工大学学長、元国立高等専門学校理事長
評議員　篠田 節子　作家
評議員　下田 直啓　八王子商工会議所副会頭
評議員　蓼沼 宏一　元一橋大学学長
評議員　辻 伸敏　多摩信用金庫常務理事
評議員　日比谷 潤子　元国際基督教大学学長、聖心女子学院常務理事
評議員　光田 明正　長崎外国語大学名誉学長
評議員　村松 眞貴子　元（公財）八王子市学園都市文化ふれあい財団理事長
評議員　吉岡 知哉　元立教大学総長、日本学生支援機構理事長
評議員　渡邊 啓貴　東京外国語大学名誉教授、帝京大学教授

宿泊事業報告

大学ゼミ関連利用実績

（2023年9月～2024年3月）

昨年５月に新型コロナウイルス感染症の位置づけが「５類」に変更されたことに伴い、利用者数も徐々に回復しております。
多くの方々にご利用いただきましたが、ここでは大学ゼミ関連のご利用状況を報告いたします。

日付	ご利用団体名
9月1日	造形大学　沼田真一研究室
9月1日	中央大学基礎・地下構造研究室
9月1日	駒澤大学経済　小西博美ゼミナール
9月3日	明星大学　芝崎ゼミ
9月3日	立正大学文学部哲学科　板橋ゼミ
9月5日	創価大学　栗山ゼミ
9月4日	OR3研究室合同ゼミ
9月5日	法政大学　小林直毅ゼミ
9月6日	慶應義塾大学法学部　竹ノ下研究会
9月8日	二松学舎大学　小具ゼミ
9月7日	名城大学経済学部　松尾秀雄ゼミ
9月8日	上智大学新聞学科　柴野ゼミ
9月9日	東京造形大学　上田研究室
9月9日	明治大学　山崎研究室
9月9日	4大学合同ゼミ
9月10日	青山学院大学北村ゼミ
9月11日	聖心女子大学永井ゼミ
9月11日	杏林大学八木橋ゼミナール
9月12日	恵泉女学園大学篠田ゼミ
9月11日	駒澤大学森田佳宏ゼミナール
9月12日	杏林大学坂本ゼミナール
9月12日	大東文化大学淡路ゼミ
9月11日	聖心女子大学小城ゼミ
9月13日	明治大学経営学部山崎ゼミナール
9月13日	法政大学　木原ゼミ
9月16日	法政大学社会学部吉村ゼミ
9月17日	明治大学経営学部鈴木ゼミ
9月18日	立教大学社会学部片上ゼミ
9月19日	日本大学三澤ゼミ
9月20日	立命館大学山口ゼミ
9月20日	芝浦工業大学志村研究室
9月20日	電気通信大学上野研究室
9月22日	早稲田大学草柳ゼミ
9月23日	東京都立大学大学院西村ゼミ
9月24日	明星大学　竹峰ゼミ
9月25日	東京工業大学渡部研究室
9月26日	慶應義塾大学田上雅徳研究室
9月27日	東京工業大学河野研究室
9月28日	お茶の水女子大学理学部情報科学科
9月28日	早稲田大学田口ゼミ
9月29日	早稲田大学早田ゼミ
9月29日	東京都立大学社会人類学教室
9月30日	立命館大学奥野ゼミ
9月30日	帝京大学大山ゼミ
9月30日	法政大学平塚ゼミ
10月8日	東京外国語大学丹羽ゼミ
10月14日	東京学芸大学Gkugei　ITC
10月14日	東京都立大学交通研究室・計画研究室
10月15日	東京理科大学田村研究室
10月15日	東京都立大学社会人類学教室
10月19日	東海大学建築学科稲益研究室
10月19日	武蔵野美術大学建築学科
10月21日	六大学合同セミナー
10月21日	東京学芸大学児童文学ゼミ
10月28日	法政大学文学部地理学科

日付	ご利用団体名
11月3日	芝浦工業大学食品栄養学研究室
11月10日	東京大学放射線動物科学研究室
11月12日	東京都立大学田沼ゼミ
11月12日	専修大学山縣ゼミナール
11月16日	法政大学社会学部小林直樹ゼミ
11月17日	上智大学総合グローバル学科丸山ゼミ
11月20日	早稲田大学人間科学部環境デザイン学ゼミ
11月23日	東京都立大学社会人類学教室
11月24日	東洋大学佐野ゼミ
11月24日	東京経済大学山下ゼミ
11月29日	神戸・信州・都立大学合同ゼミ
12月2日	中央大学法学部西海ゼミ
12月2日	東京工科大学サービスシステムデザイン研究室
12月2日	一橋大学佐藤主光ゼミ
12月2日	一橋大学社会学部山田ゼミ
12月5日	早稲田大学人間科学学術院外山ゼミ
12月5日	早稲田大学佐野研究室
12月9日	東京都立大学理学部化学科
12月9日	愛知淑徳大学大塚ゼミナール
12月14日	創価大学　プランクトン工学研究所
12月16日	法政大学デザイン工学部システムデザイン科
12月16日	法政大学本多ゼミ
12月22日	芝浦工業大学蟹澤研究室
12月23日	中央大学総合政策学部自由と平等ゼミ
12月24日	日本大学理工学部無機材料科学研究室
1月5日	東京都立大学人文社会学部教育研究室
1月21日	東洋大学志摩ゼミ
1月27日	中央大学国際経営学部国松麻季ゼミ
1月31日	明治大学政治経済学部川嶋周一ゼミナール
2月10日	東洋大学国際学部田中ゼミ
2月15日	中央大学社会科学ゼミナール
2月16日	帝京大学教育学部金森ゼミ
2月17日	法政大学廣川ゼミ
2月17日	創価大学　安田ゼミナール
2月18日	早稲田大学運動生理学ゼミ
2月22日	日本大学法学部福島ゼミナール
2月29日	日本大学佐藤慎也研究室
3月2日	東京都立大学松阪研究室
3月4日	ドイツ現代文学ゼミナール
3月7日	東洋大学経営学部寺畑ゼミ
3月7日	東京都立大学ESSDebate
3月8日	東京大学山本浩司研究室
3月10日	東京学芸大学児童文学ゼミ
3月11日	芝浦工業大学志手研究会
3月11日	中央大学経済学部宮本悟ゼミ
3月11日	前橋工科大学若松研究室
3月11日	青山学院大学須田ゼミナール
3月12日	亜細亜大学学術文化連合会
3月17日	東京学芸大学大澤研究室
3月18日	杏林大学島村ゼミ
3月20日	一橋大学太田ゼミ
3月22日	早稲田大学市川ゼミ
3月27日	駒澤大学志村・近藤研究室
3月28日	青山学院大学総合文化政策学部エクレシア

セミナー事業報告

『出会いの丘学長懇談会２０２４』開催決定

本年度、初の試みとして「出会いの丘学長懇談会」を開催いたします。

１．日時
　2024年11月15日(金)13:20開会、 11月16日(土)16:00閉会　（1泊2日宿泊を含む）
２．場所　八王子市下柚木の大学セミナーハウス内（東京都八王子市下柚木1987-1）
３．議論のテーマ
　大学経営の現状と課題～本音で語り本気で動く
４．講演
　11月15日(金)講演：北陸大学教授 山本啓一先生 、関西国際大学　濱名篤学長
　11月16日(土)講演：共愛学園前橋国際大学　大森昭生学長、ウニベルシタス研究所 大工原孝所長
５．参加者
　大学の学長およびこれに相当する方
６．実施体制（実行委員会）
　委員長　白井　克彦　　当法人常務理事・元早稲田大学総長
　委　員　荻上　紘一　　当法人理事長・元東京都立大学総長　　鈴木　将史　　当法人監事・創価大学学長
　　山本　眞一　　当法人理事・桜美林大学名誉教授　　外村　幸雄　　当法人専務理事・元中央大学広報室長

2024年度主催セミナー予定

セミナー名／テーマ	開催日	開催方式	対象	定員	募集状況
第14回新任教員研修セミナー 「生成AIによって拓かれるデジタル拡張下のアクティブ・ラーニング」	7月31日(水)～ 8月1日(木) 8月19日(月) ～20日(火)	オンデマンド講義視聴 オンライン型セミナー 会場参加型セミナー （１泊２日）	大学教員 非常勤講師	30人	募集済
第12回ＥＵセミナー 「分裂する世界に立ち向かうEU ―デモクラシーとグローバルな連帯」	10月11日(金) ～13日(日)	会場参加型セミナー （２泊３日）	大学生 高校生 社会人	60人	募集中
古田武彦記念古代史セミナー2024 「倭国から日本国へ～東アジア外交の視点から～」	11月9日(土) ～10日(日)	会場＋オンライン 同時双方向型セミナー （１泊２日）	大学生および 社会人	会場50人 オンライン100人	募集中
第45回大学職員セミナー 「大学における紛争の予防と解決をリードする ～法務知識に学ぶ初期対応の重要性と戦略策定～」	11月19日(火)	オンライン型セミナー	大学職員	50人	募集中
憲法を学問するⅧ 「憲法と憲法学　1964～2024年」	11月23日(土) ～24日(日)	会場参加型セミナー （１泊２日）	大学生および 社会人	50人	準備中
現代中国理解Ⅵ （テーマ未定）	12月7日(土) ～8日(日)	会場参加型セミナー （１泊２日）	大学生および 社会人	35人	準備中

やまゆり書道教室

〇大人コース
対象：１８歳以上、年齢の上限なし
内容：月２回、毛筆（かな書道を中心に基礎から、
　　希望者は作品つくり、競書誌指導）
定員：１０名（2024年7月現在4名）
月謝：4,000円/月

〇小中学生コース
対象：小学生・中学生
内容：月２回、毛筆、硬筆の学習、
　　競書誌による級・段の認定あり
定員：１０名（2024年7月現在4名）
月謝：3,000円/月

〇書道教室ご案内ページ
無料体験（１回）あります。
お気軽にお問合せください。

受講生の皆さんの作品を本館ラウンジで展示しています。

留学生支援事業報告

留学生会館

留学生に宿舎「留学生会館」を提供。2024年7月現在20名の留学生の方が滞在しています。
留学生の方との懇親、および、日本文化を知っていただくための様々な企画を行ってまいりましたので、ご紹介します。これらの経験が、皆さんの今後に有意義なものとして生かされていくことを期待しております。

４月懇親会
留学生会館に入居している皆さんと一緒に食事をとり、懇親を深めました

３月消火訓練
水の入った消火器を使い、消防署の方の指導のもと、放水訓練を行いました

３月ひな祭り、５月端午の節句、７月七夕
日本文化に触れていただくため、お雛様、鎧兜、こいのぼり、笹に折り紙で飾り付ける等の展示を留学生会館で行いました。感想ノートを一緒に置いたところ、皆さんからの感謝の言葉をいただきました。七夕では、自由に短冊に願い事を書いたり、飾りを作っていただけるよう折り紙を用意したところ、皆で色々な飾りを作ってくださり、楽しんでいただけたようでした。

留学生論文コンクール

2024年度留学生論文コンクールを実施します。日本の大学に在籍している留学生の皆さんにぜひご応募いただきたいと思っています。

賞金：金賞　10万円（1本）
　　銀賞　 5万円（2本）
　　銅賞　 3万円（3本）
　　奨励賞　 千円分の図書券
募集締切：2024年11月24日(日)
結果発表：2025年　1月20日(月)

尚、本件は、皆様からのご寄付（454,000円）を使用して運営しております。ご支援ありがとうございました。

理事長室から

大学セミナーハウス　理事長　荻上 紘一

★大学セミナーハウスのシンボルである逆ピラミッド型の本館は、1965年の開館以来今日までその姿を保ってきました。3.11の大揺れにも、内壁等に若干の損傷はありましたが、びくともせずに立ち続けてきました。この間、1999年にはDOCOMOMO Japan「日本におけるモダン・ムーブメントの建築No.019」に指定され、2017年3月には「東京都選定歴史的建造物」に指定されるなど、益々注目度が高まってきました。しかし、御多分に漏れず、建物の芸術的価値とは裏腹に「メンテナンスの難しさ」は相当なものです。建物の形状故に足場を組むことが難しく、これまでに外壁の洗浄をしたことがなく、カビなどによる汚れが目立っていました。また、玄関のガラス扉は、長年の使用で開閉がスムーズにできなくなり不自由を来していました。歴史的建造物である本館の姿を後世に残したいと考えましたが、コロナ禍による財政難のために、クラウドファンディングを実施したところ134人の皆様から御支援を賜ることができました。東京都の補助金と合わせて、外壁の洗浄、玄関扉の原状復帰などを実施することができ、開館当時の美しい外観を再現することができました。改めて厚く御礼申し上げます。

★大学セミナーハウスでは、長年に亘り留学生支援に力を入れてきましたが、その一環として「留学生論文コンクール」を2009年から13回実施し、629人の応募者がありました。コロナ禍による財政難、スポンサー企業の撤退等のために2023年度は実施を見送りましたが、是非再開したいと考え、今年度はクラウドファンディングにより実施することにしたところ、27人の皆様から御支援を賜りました。厚く御礼申し上げます。

★教員免許状更新講習事業が軌道に乗ったと喜んでいたら、コロナ禍に見舞われ本業である宿泊研修事業が壊滅的な打撃を受け、加えて教員免許状更新講習制度が廃止されるというダブルパンチを食らい、セミナーハウスの経営は未曾有の危機に瀕しています。教員免許状更新講習事業による新たな収益を元に施設設備の老朽化対応を予定していましたが、制度廃止により水泡に帰してしまいました。更に、観光業などと異なり、宿泊研修事業はコロナ禍からの回復が遅々として進みません。このような状況を踏まえ、外部のアドバイスを仰ぎながら、組織の総力を結集して戦略を練るために総合戦略室を設置しました。

★6月の理事会において、白井常務理事から「大学セミナーハウスで学長会議を開催したらどうか」との御提案を頂き、早速具体化に向けて検討を進めました。白井先生に実行委員長をお願いし、鈴木監事、山本理事、畑山理事などに御指導頂きながら、発足間もない総合戦略室を事務局として短期間で計画を練り上げました。私自身も嘗て参加した天城学長会議が非常に有意義であったこと、天城のスポンサーは非常に強力であることなどを考えながら、天城学長会議のミニミニ版として試行的に「出会いの丘学長懇談会2024」を実施することにしました。

ホームページの『建築の魅力』をリニューアルしました

本館をはじめとした個性的な建物群が立ち並ぶ大学セミナーハウス。モダニズム建築の巨匠ル・コルビュジエに教えを受けた建築家吉阪隆正と吉阪主宰のU研究室によりこれらは建てられました。ことに逆ピラミッドの形をした本館は1999年にDOCOMOMO Japan「日本におけるモダン・ムーブメントの建築NO.019」に選ばれ、2017年には「東京都選定歴史的建築物」にも指定されています。世界初のセミナーハウスとして誕生した当施設の建築的魅力、各施設の建てられた経緯などをホームページに纏めました。ぜひご覧ください。

広報室便り

7月上旬に咲き始めた山百合が施設内にその香を漂わせています。なかには、一つの株から7つも8つも花を咲かせているものもあり見事です。梅雨が明け、本格的な夏が訪れました。夏は当施設の繁忙期です。ゼミ合宿をはじめとした大学生、社会人研修、少年達のスポーツ合宿と多様な団体が訪れています。緑豊かな自然溢れる環境のなか、皆さん活動に勤しまれ、夕にはBBQを楽しむ姿が。出会いの丘はいま盛りです。

セミナーハウスニュース　No.201
2024年8月10日発行
発行部数　1,000部

発　　行 ＝ 公益財団法人 大学セミナーハウス
発 行 人 ＝ 荻上　紘一
編集制作 ＝ 大学セミナーハウス 広報室